

花葉会総会

平成 25 年 10 月 6 日（日）午後 2 時より、平成 24 年度花葉会総会が、千葉大学園芸学部松戸キャンパス 学部 100 周年記念戸定ヶ丘ホールにて行われました。出席者は 42 名、久保田芳久幹事の司会進行で定刻通り開始。

三吉一光会長の開会の挨拶に先立って、9 月 11 日に亡くなられた魚躬詔一相談役、9 月 21 日に亡くなられた横井政人顧問のご冥福を祈って、黙祷が行われました。

その後、開会の挨拶、および大学等の近況報告がありました。「柏の葉キャンパスの松原紀嘉助教が退職し、6 月より金谷健至助教が就任。研究室に保管されていた明治～昭和 30 年代の卒論を図書館に収蔵。学部内では、応用生命科学学科が西千葉の薬学部の跡地に移転。大学では、文科省の大学トップ 30 に入った。なお、別科を廃

止し、園芸ルネッサンスプログラムを立ち上げることを決定。これは園芸界を発展させるためのステップアップをねらうもので、国際化、戦略的経営、技術力などを養成しようというものです」。

午前中に開催された幹事会で推薦を受けた長岡求幹事長が議長に指名され、議事に入りました。

平成 24 年度事業報告

(平成 24 年 9 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日)

①平成 24 年 10 月 21 日 総会

②穂坂賞、花葉会賞の贈呈

穂坂賞は安藤敏夫名誉教授に、24 年度の受賞者は、齊藤正二氏（昭和 39 年園芸学科卒）、杉村素生氏（昭和 40 年総合農学科卒）、浅井信之氏（昭和 42 年園芸学科卒）の 3 名でした。

③平成 24 年 12 月 10 日「花葉」31 号発行。

④平成 25 年 6 月 22～23 日 第 1 回花葉会中部・東海地区交流会開催

⑤平成 25 年 7 月 20 日 第 1 回花葉会東日本エリア交流会開催

⑥9 月 2 日～9 日スリランカへの海外園芸事情調査

⑦花産業必携 1000 属検定

⑧幹事会の開催は、平成 24 年 10 月 21 日、平成 25 年 2 月 24 日、4 月 6 日、5 月 11 日、6 月 30 日、7 月 20 日、8 月 25 日の 7 回。

平成 24 年度会計報告

①一般会計報告

収入の部

(平成 25 年 8 月 31 日現在)

前年度繰越金	4,093,547
会報広告料(31号)	974,790
書籍売上	14,000
協力金	171,320
総会余剰金	28,000
中部東海地区交流会余剰金	2,200
東日本エリア交流会会費	348,000
雑収入	113,285
預金利息	440
合 計	5,745,582 円

支出の部

印刷費	51,068
会報関係	939,378
通信費	183,125
運送費	6,360
記念品代(穂坂賞、花葉会賞)	294,500



開会の挨拶をする三吉一光会長



総会会場風景

会議費	340,251
事務費	290,558
賃金	852,885
慶弔費	9,954
1000 属検定 (温室灯油代)	313,948
東日本エリア交流会懇親会・講師料	290,000
税金	29,100
日本花普及センター賛助金	100,000
合計	3,747,214 円
差引残高	1,998,368 円

②基金報告

基金 (平成 24 年 9 月～平成 25 年 8 月)

合計金額	12,239,828 円
(平成 25 年 8 月 31 日現在)	
内訳	
前年度残高	12,237,375
定期利息	2,429
普通利息	24

一般会計へ繰入れ	0
合計	12,239,828 円

一時 21,000,000 円を越えていた基金は震災お見舞い金として支出。その後、基金から花葉会の運営費を賄っている状態で、目減りしている。現在、その対策として法人化を計画と、國分副会長より説明がありました。

会計監査報告

監事の河野幹司氏・篠田朗彦氏を代表して、河野監事より、「平成 24 年度の会計収支の監査の結果、事務処理および諸帳簿の記載は正確かつ適正に行われていたことを報告します」と、報告がありました。

平成 25 年度事業計画

(平成 25 年 9 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日)

- ①「花葉」32 号 発行
- ②花産業必修 1000 属検定
- ③第 29 回 2014 年花葉サマーセミナー開催
平成 26 年 9 月 6・7 日 (土・日)
会場：千葉大学けやき会館
懇親会会場：千葉大学生協食堂
- ④海外園芸事情調査
- ⑤総会、花葉会賞の贈呈
- ⑥交流会開催

平成 25 年度予算

収入の部

前年度繰越金	1,998,368
会報広告料 (32 号分)	950,000
サマーセミナーテキスト売り上げ	10,000
その他の収入	141,232
基金より繰り入れ	0
預金利息	400
合計	3,100,000 円



司会進行を務める久保田芳久幹事

支出の部

印刷費	60,000
会報関係	950,000
通信費	100,000
運送費	10,000
記念品代（花葉会賞）	100,000
会議費	350,000
事務費	250,000
賃金	850,000
慶弔費	50,000
税金	70,000
雑費	100,000
次年度へ繰り越し	210,000
合計	3,100,000 円

贈呈がありました。長岡求幹事長より宇田明氏（昭和45年園芸学科卒）、草野修一氏（昭和53年農業生産管理学科卒）の2名を紹介。三吉会長より賞状と記念品が授与されました。

花卉産業必修1000属検定試験 B級合格者認定証授与

岩田明夫氏
都合により欠席のため、名前のみ、紹介されました。

受賞記念講演

宇田明氏より「切り花の寿命を延ばす」、草野修一氏より「育種はサービス産業 育種はエデュケーション」と題する講演が行われました。

懇親会

午後5時30分より、緑風会館2階にて、國分尚副会長の司会進行で懇親会が始まりました。

熱田幹事が開会挨拶、乾杯の発声を村井千里幹事が行いました。終始和やかな雰囲気で行われ、盛会のうちに終了しました。

（文責：編集部）

役員一部改選

幹事退任 松原紀嘉氏
新幹事
草間祐輔氏（昭59園芸学科卒業）
金谷健至氏（平11園芸学研究所修了）
上原恵美氏（平12園芸学研究所修了）

以上の議題は、拍手をもって承認されました。

花葉会賞贈呈

総会に引き続いて、花葉会賞の



事業報告等の説明をする國分尚副会長



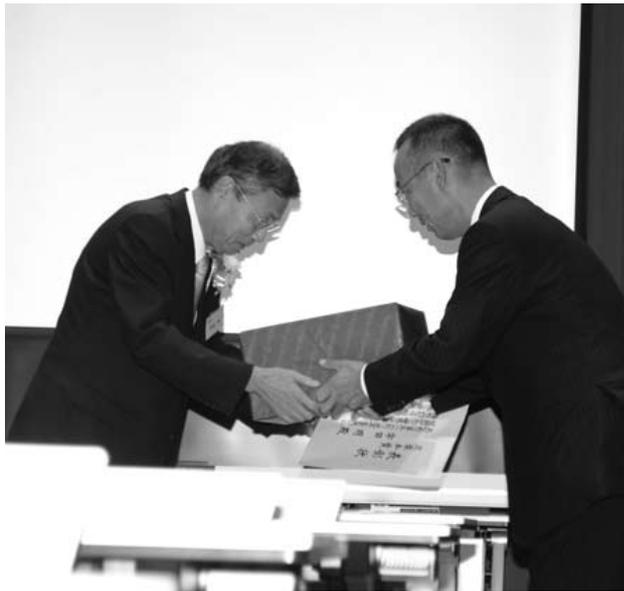
会計監査報告をする河野幹司監事



新幹事の草間祐輔氏



新幹事の上原恵美氏



花葉会賞を受ける宇田明氏



花葉会賞を受ける草野修一氏



懇親会会場にて